



令和4年度
第12号



府中明郷学園だより

令和5年2月21日
府中市立府中明郷学園
文責 教頭 青山・住田



学校教育目標 **自主・協働・創造** ～社会に開かれた教育課程の推進により、自ら課題を見つけ、学び、行動する児童生徒の育成～

公立高等学校入学者選抜一次選抜「自己表現」に向けて

「令和5年度から広島県の入試制度が変わります！」

これまで何度も聞いてきたことかもしれませんが、9年生はこの新しい入試に対応すべく、日々学びを積み重ねてきています。

1月31日(火)には、新しい入試制度の最たるものである「自己表現」を本番と同じ時間で実際に体験しました。その面接官として、学校運営協議会委員の皆様や模擬会社 LinkS の企業支援チームなど、地域の方にご協力いただきました。

生徒は、普段なかなか話をする事のない方々に対して、これまで練習してきた成果を発揮しようと、緊張しながら自分を表現していました。

面接が終わると、面接官の方々から、厳しくも温かいアドバイスをしていただき、生徒だけでは気付かなかったことにも気付かせていただきました。

いよいよ2月27日(月)・28日(火)に、広島県公立高等学校入学者選抜一次選抜が行われます。9年生の諸君！これまで府中明郷学園で学んできたことを出し切り、自分の進路をつかみ取ってください。保護者・地域の方々、学校の先生・児童生徒、みんな応援していますよ！



阿字和紙体験に行くよ！ ちょっとその前に…

2月1日(水)に3年生が阿字和紙体験事前学習を行いました。協和元気センターからお二人を講師にお招きし、阿字和紙の歴史や、作り方の話を聞きました。

2月24日(金)には実際に阿字和紙を作る体験をするため、児童はたくさん質問をしていました。寒い中でも冷たい水で作業することを聞き、驚きと不安もありましたが、当日は元気いっぱい体験してきました。家に持って帰るので楽しみにしてください。



赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました。

1月30日(月)の放課後、府中市共同募金委員会の方に来ていただき、学校で集めた赤い羽根共同募金14,448円を寄付しました。

新しい児童生徒会になっての初めての取り組みで、3日間という短い期間での募金活動でしたが、一生懸命声を掛けていました。

みなさまのご協力もあり、多くの募金をすることができました。

ありがとうございました。



3月の行事予定

- 1日(水) 令和5年度全国学力・学習状況調査の中学校英語「話すこと」調査のオンライン実施に向けた事前検証(8年)
- 2日(木) 卒業証書授与式リハーサル ワックスがけ(9年)
- 3日(金) 新1年生との交流(1年) 物品販売(新1・7年) ワックスがけ(9年)
- 6日(月) 公立高校一次選抜追検査
- 8日(水) 卒業証書授与式
- 9日(木) 公立高校1次選抜合格者発表
- 10日(金) 模擬会社 LinkS 引継ぎ式
- 11日(土) i-project meeting (児童生徒会)
- 13日(月) 部活動見学(6年)
- 14日(火) English Day(1~6年) 委員会・サポート活動
- 15日(水) 前期町別会(1~6年) 部活動見学(6年)
- 17日(金) 公立高校二次選抜
- 18日(土) i-project meeting (児童生徒会)
- 20日(月) 公立高校二次選抜合格発表 ワックスがけ(7・8年) 部活動体験(6年)
- 22日(水) 大掃除(1~6年) ワックスがけ(7・8年) 部活動体験(6年)
- 24日(金) 修了式 離任任式
- 25日(土) CS&PTA 環境整備(ワックスがけ)



※現段階で予定している行事日程です。今後、新型コロナウイルス感染症の拡大により、中止・延期等、変更の可能性があります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

今の子供にすることは？ ～昔話部と4年生の授業から～

1月31日(火)に、4年生が昔話部の方々を講師にお招きし、紙芝居をしていただいたり、冬の野菜やその野菜の保存方法を教えていただいたりしました。

節分も近いことから、鬼にちなんで「大工と鬼六」の紙芝居を読み聞かせていただきました。児童は、昔話部の方々の迫真の読みに心を奪われ、真剣に聞き入っていました。

冬の野菜では、大根を取り上げ、切り干し大根の作り方を教えていただきました。担任の石井先生が、大根をどのように切るのか児童と相談しながら、見事な包丁さばきで大根を切っていました。普段とは違う先生の姿に児童からは「おおーっ！」と歓声が上がっていました。その後、事前に用意していただいた細く切った大根をざるに並べて乾燥させる準備を行いました。実際に学校のエントランスに乾燥させたものを展示しています。

児童は、購入することが多くなったものでも家庭で比較的簡単にできることを知り、また一つ学びを深めました。

昔話部の皆様、ありがとうございました。

今後ともよろしくお願いいたします。

